

公害教育の発信 公害資料館を足場として

〒555-0013
大阪府大阪市西淀川区千舟1-1-1
あおぞらビル4階 あおぞら財団内
電話:06-6475-8885
E-mail:kougaisiryoukan@gmail.com
http://kougai.info/



ひろげる助成

2年目

知識の提供・普及啓発



第5回公害資料館連携フォーラムin大阪

公害資料館連携フォーラム **182人**

公害資料館共通展示パネル **7枚**

今年度計画の達成度 **95%**

活動の全体目標に対する達成度 **65%**

苦労した点と工夫した点



■ 苦労した点

いろいろな意見を持つ人の集まりなので、意見をため込んで不満が爆発したり、勝手に分離独立してしまう危険が常にある。

■ 工夫した点

共有する場のデザインを大切にしている。意見を思う存分出して、みんなで作り上げている実感や、もれなく声をかける丁寧さなど。

課題

公害から学ぶことの価値を現在に合わせた形で創造する。情報を整理して発信すること、公害からの学びをESD的に組み立て直すこと、基礎情報のアクセスの整備など。

目標

持続可能な社会を構築する際に公害教育が不可欠になる。

活動内容と成果

公害教育を担っている公害資料館の連携のフォーラムを大阪で開催し、そのフォーラムに人権教育の関係者を巻き込み、対話の機会を持った。このことによって、公害からの学びをESD的に組み立て直す重要な視点を得た。

学校の研究会を2回、企業の研究会を1回、資料保存の研究会を1回開催し、公害から学ぶことの価値を現在に合わせるための議論を深めた。

公害の情報を整理して発信するために公害資料館共通展示パネルを作成した。公害教育として大切にしていることを共有し、共通のストーリーを作成できた。



公害裁判後のまわりのことについて患者側の意見を語る

今後の展望

2018年度は東京で公害資料館連携フォーラムを開催し、これまでの議論を広く伝える場を作り出したい。